

平成18年度第2回平塚市美術館協議会会議録

開催日時	平成19年3月20日(火)14時~15時
開催場所	平塚市美術館 研修室
出席者	委員 新聞委員、小宮委員、山梨委員、國澤委員、篠塚委員 事務局 田中社会教育部長、草薙館長、鈴木副館長、柳川館長代理、小澤館長代理 土方学芸員、端山学芸員、小池学芸員、郡司学芸員、勝山学芸員、森岩学芸員
傍聴者	無し

開 会 (副館長開会を宣言)

社会教育部長あいさつ

(会長に議事進行を交代)

議 題

(1) 平成18年度事業結果について

副館長が年間事業結果を報告

(質疑応答)

- ・観覧者の増減の統計はあるか
(山本展は当館6位の観覧者で最近の中で良く入ったと思う。)
- ・絵本展も多く入ったと思うが、来年が大変では
(今年度は良すぎたと思うが、より多くの観覧者を目指し展覧会を計画したい。)

(2) 平成19年度事業計画について

企画展と特集展を各担当が説明

教育普及事業を担当が説明

(質疑応答)

- ・年度をまたぐ展示が来年度は無いようだが。
(なかなか難しいので、あまり考えていない。)
- ・子供の春休み期間なので有効だし、それほどむずかしくない。また、4月から展覧会が始まる館が多くあるが、輸送手配が年度をまたいで行くと可能になる。
- ・宮沢展は萬記念館から借用するのか。
(萬記念館のある土沢市と友好都市花巻市の合併によって、宮沢家の協力のもと開催が可能となった。)
- ・河野通勢のワシントンの自画像はくるのか。
(高額であるため難しいが要望はしている。地味な展覧会であるが、当館には資料も多くやらねばならないと考えている。また、三沢展・宮沢展は小中学校にPRしているのでぜひ見てほしい)

(3) その他

- ・今年度観覧者8万人を越えるなど、予算獲得には3年間の増加状況を見せる方法をとったほうが良い。
- ・最近、新聞の美術館紹介欄に平塚市美術館の名前が出ているが、これからも続けて努力してほしい。
(広報は力を入れているし、広報担当も努力している。直接、出向くことが大切と考えている。)
- ・商工会議所や商連にPRしてくれる場所を募集することも必要だ。
(近隣の市町村にPRすることがカギとっており、市民対象だけではなく横浜等も視野に入れたい)

(会長が閉会を宣言)

事務局から

- ・今年度7月末で任期が終了する。次期委員を各団体に依頼することと承諾をお願いした。
- ・市民委員公募の選考会委員の選出について、朝野委員内諾のため委員が了解をした。
- ・19年度第1回協議会は、委嘱状交付の関係で8月中の同刻に開催することの了解を得た。

閉 会 美術館長

以 上